

科目名		保育内容表現	
担当講師	小林由井子	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	演習 30 時間・1 単位	開講学年	1 学年 後期
評価基準	筆記試験 (60%) 授業への意欲・発表内容 (40%)		
目標	<p>1 領域「表現」を理解し、日常の保育や行事での「表現に関する」具体的な指導法を学ぶ。</p> <p>2 保育者として自ら表現することを楽しみ、表現力を広げて深めていけるよう計画し、可能な環境設定の中で模擬授業をする。</p> <p>3 幼児の豊かな「表現」を保証する環境や人の関係性を思案できる。</p> <p>4 「表現」に関する指導案の立て方を学ぶ。</p>		
回	講義内容	方法	
1	子どもの遊びや生活における表現	講義・演習	
2	乳幼児の発達と表現	講義・演習	
3	身体的な感性と表現	講義・演習	
4	造形的な感性と表現	講義・演習	
5	音楽的な感性と表現	講義・演習	
6	領域「表現」の歴史と内容	講義	
7	領域「表現」と小学校教科等とのつながり	講義	
8	領域「表現」と環境構成	講義	
9	3歳未満児の領域「表現」の指導方法及び保育の構想	講義・演習	
10	3歳以上児の領域「表現」の指導方法及び保育の構想	講義・演習	
11	3歳以上児の領域「表現」の指導方法及び保育の構想	講義・演習	
12	造形表現の教材と指導法	演習	
13	音楽表現の教材と指導法	演習	
14	乳幼児期の表現に関わる現代的課題	演習	
15	保育内容〔表現〕のまとめ	テスト	
テキスト・参考書	書名 (出版社名) 保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園保育・教育要領 「最新保育講座 保育内容「表現」小林紀子・砂上史子・刑部育子編著 ミネルヴァ書房」		